

社会福祉法人松栄福祉会
羽村まつの木保育園



えんだより



何をつくろうかなあ……相談中……

令和2年10月(通巻506号)毎月一日発行予定
住所:羽村市小作台3-9-12(〒205-0001)
Tel.042-554-5586 Fax042-554-5862
e-mail:hoikuen@nifty.com

<http://www.hamura-matsunoki.ed.jp/>

発行者 橋本富明 印刷・編集 田村みどり
社会福祉法人松栄福祉会 **羽村まつの木保育園**

令和2年度 10月

この園だよりは、保護者・保育園児保護者・職員・行政・教育関係・地域の代表者に配布しています。

記載されている文章・写真については個人情報を含みますので無断転載を禁止いたします。

「保育の質」って



某大学の保育学生さん30名程とZOOMの講座で羽村まつの木保育園の保育内容を紹介する機会がありました。学生さんからいろいろな質問をお受けして

保育の現状などをお伝えしたのですが、その中で「保育の質」についての設問がありました。保育を行う上で最も大切なこと、大事にしていることは何？ということ。学生さんたちは学校でいろいろなことを学んでいて、それぞれに自分の答えを持っているか、あるいは探しているのだと思います。現場の職員や園長がどんな心もちで保育を考えているのかをととても聞きたがっていました。保育の質は

- * 保育園の保育面積や園庭が広いこと
- * 年齢に見合う人的配置がされていること
- * 保育所保育指針に則って保育計画が立てられていること

- * 保育士の休憩時間や有給休暇や給料が足りていること

- * 職員に研修やカンファレンスなど学ぶ場があること

- * 保育士が生き生きと子どもと触れ合っていること

- * 手作りでバランスの取れた給食が適切に提供されていること

- * 保護者と信頼関係が結んでいる・あるいは

結ぼうと努力していること

- * 子どもファーストで保育が行われていること

- * 障がいや違う特性を持っている子も共に育っていること

- * 毎日喜んで子どもが保育園に通ってくるなど、一つではないことをお話ししました。

ところで先日、動物園に行ったときに幼稚園の大きな集団といくつも出合いました。3歳から5歳の40人程のクラス集団が次から次へと整然と歩いていきます。先生は先頭と最後尾に1人ずつ、しばらく見とれてしまいました。それに比べて我が園の子たちは5人グループに一人ずつ先生がついて、手もつながずにバラバラに歩いて来ます。でも多分うちの子たちがその幼稚園集団に入ったならきちんと歩けると思います。幼稚園の子たちがうちに来たら、やっぱりばらばらと歩くと生きます。つまりはその園のルールで歩いたり生活したりします。「保育の質」も園によって個人によって違うのかもしれませんが、どちらが幸せかは一概には言えません。でも一つ言うなら保育の質は最終的に「保育士の質」であると思います。そこで我が職員にも同じ質問を向けてみました。葉っぱに書いてありますので是非ご一読ください。それから、お父さんお母さんはどう思いますか？出来ましたら、お子さんを預けている保護者の立場で葉っぱを増やしてください。今後の保育園運営の参

考にさせていただきます。11月2日から始まる作品展に展示します。

「その時の準備を」

コロナ禍で毎日、新聞やインターネットで羽村市の感染者数を確認している人も多いと思います。ご家庭でも体調を崩してPCR検査を受ける場合には、あらかじめ保育園に連絡して頂くようお願いしています。連絡を受けた場合、保育園では速やかに全保護者にお伝えすることになっています。園児と職員に陽性者が出た場合には直ちに休園となります。お父さんが陽性で、子どもが濃厚接触者であれば、お子さんには2週間はお休みして頂きます。基本的には羽村市と保健所の意見を聞きながら進めていきます。迅速な情報公開と個人情報守秘義務は相反するようですが、どちらもとても大切です。何組の誰が感染したか(感染者の特定)の問い合わせにはお答えしませんのでご了承ください。

園児・職員がPCR検査をしてその日に陽性結果が出た場合、翌日から保育園が休園となります。休園の期間は数日を要する場合があります。職場や家族や親せき知り合いにお願いして社協のファミサポは事前登録です。どうしても必要な方は手続きをお願いいたします。最短では「明日から休園」という一斉メールが届く可能性もあります。保育園コロナ対応最新版は改めて通知いたします。園長



戸外へ出してたくさん体をうごかそう。

朝晩あかり涼しくなりまじり、散歩に出かけるのにも気持ちの良い季節になりました。ハイハイも歩きくこともとても早く上手になり、散歩先の公園では沢山草花で遊んでいます。『さんぽにいくぞ! エイエイオー!』自然にいっぱい触れたのしんどいと思います。

お願い

草の上を歩いたりするまで長スホンの準備をお願いします。

揮毫のしるしに名前、ほつりと書いてください。

お知らせ

10/2(木) 13:30~

懇談会を予定しています。



~ 爪のケアについて ~

最近爪が伸びている子が増えています! 爪が伸びて

いるとお友達をひかいてしまったり、折れたり、けがの原因となります。また汚れたままにしておくと細菌を直接取り込んでしまうことに...

爪ケアのポイント

○爪の手入れの目安は1週間に1回程度
○お風呂あがりの爪が『せわらかい』時がオススメ

親睦会について

11月5日(木)に親睦会を行います! たくさんのご参加、お待ちしております!



10がつは

スプリングの秋・食欲の秋

暑くも秋、寒くも秋。戸外や散歩に出かけて沢山体を動かして遊ぶ、おいしい給食をいっぱい食べる、丈夫な体を作ろう!!

①おわかれ 身の回りのことできる様子です。

②衣服はセーターのサイズは大きめに、おまけのものを用意して下さい。(半袖やTシャツは着替)

③くつも自分ではける物をおわかれします。

お知らせ

親子親睦会 11/2(木) 10:00~11:00
保護者の方も運動できる服装で!!



はなな組

10月の間まで

毎日プールあそびを

楽しんでいただくための

気温も、なんだかウリのよう、涼しい季節に...

今月は運動会へ向けた準備もして、お散歩にも沢山出掛けたいと思います!!

お散歩の季節! 様々な公園に出掛けます

目的地ではブームの糸巻く虫探し、そして丈夫な体作りとして鬼ごっこ。お友だちを意気散らすオモイクラス楽しんで

★一糸巻く口末あつていたいと思っています。



だんだんと肌寒くなり、あといまに10月ですね。ぶどうぐみではほぼ毎日やっている鬼ごっこが盛りあがっていますよ。また運動会に向けて少しずつ練習しています!! (詳細は後日お知らせします) そして11月『グイリング』に行きます。お家でも乗って頂けると助かります。



ぶどうぐみ

ほけんだより

薄着の習慣は **秋** からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたり
くなりますが、子どもは意外と寒さに強いもの。
冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作ってい
くためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

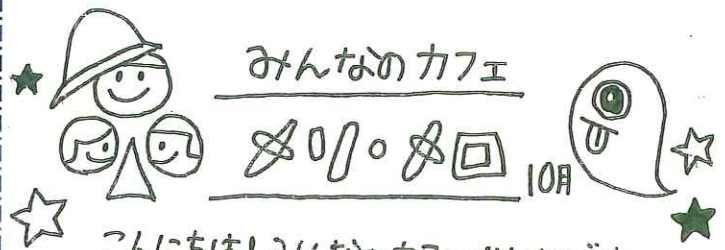
薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする



大人より「少し遅く」「1枚少なく」!

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもは1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。



こんにちは! みんなのカフェ×リ×ロです
秋らしくなり、保育園の子ども達は楽しそうに
お散歩へ出発! ×リ×ロの前を元気に
「行ってきまーす」とひょっこり寄ってくるので、スタッフ
もお客さんも笑顔になるこの頃です。

9月は敬老の日がありました。

ご高齢の方もたくさん来て頂ける×リ×ロ。65才以上の方に
感謝の気持ちを含めて704プレゼントを渡しました!
とても喜んで頂けました~♡

10月になりました!

×リ×ロは新しい事にチャレンジ! 今までご要望が多かった
テイクアウトのお弁当をはじめています。より気軽に
地域の方々に×リ×ロのランチを提供し、健康な
毎日へとつなげていってほしいと思っています。

★ ×リ×ロHP 更新中です。のぞいてみて下さい

あんぜんだより

10月になって涼しく、そして暗くなるのが早く

なりました。暗い所では、子どもは少しの段差等で

転びやすくなります。ケガ予防のために早めに帰ると◎。

大人も暗い所では明るい所に比べて反応が鈍くなります

よね?車を運転する保護者の方々、早めのライト点灯を

お願いします。ライトは暗い場所を見やすくするだけで

なく、『自分がいること』を伝える手段でもあります。

暗くなった公園で子どもが「遊びたい」

と言うときはケガしやすいことを伝えてください。

明るいときに遊ぶととっても楽しいよ!と添えながら。



給食だより



今月は給食室に設置されている

電解水生成装置の紹介をします。



← 電解水生成装置



さつまいもを蒸す前に殺菌しています。

電解水生成装置は二種類の水が出ます。

強酸性水 (ほぼ毎日の食材に使用しています)

- ・ 殺菌効果あり 野菜・果物に使用しています。
- 酸性水で洗った後は、水道水で洗ってから使用しています。

強アルカリ性水 (金属製品・まな板・ふきん等)

- ・ 洗浄効果があります。

電解水生成装置があることにより

安全な給食作りに取り組みます。

